

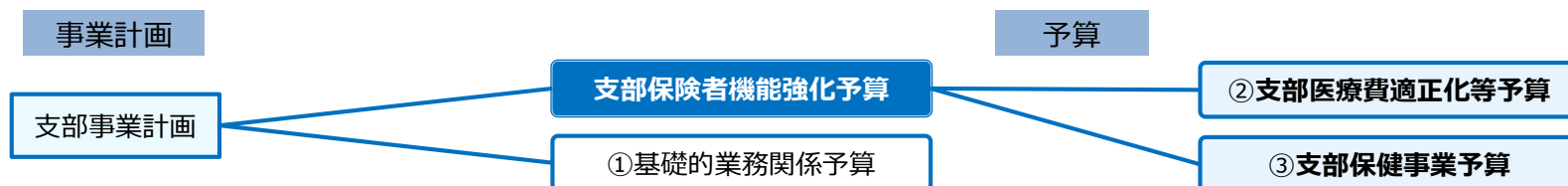
令和 5 年度 千葉支部保険者機能強化予算執行状況

支部保険者機能強化予算とは

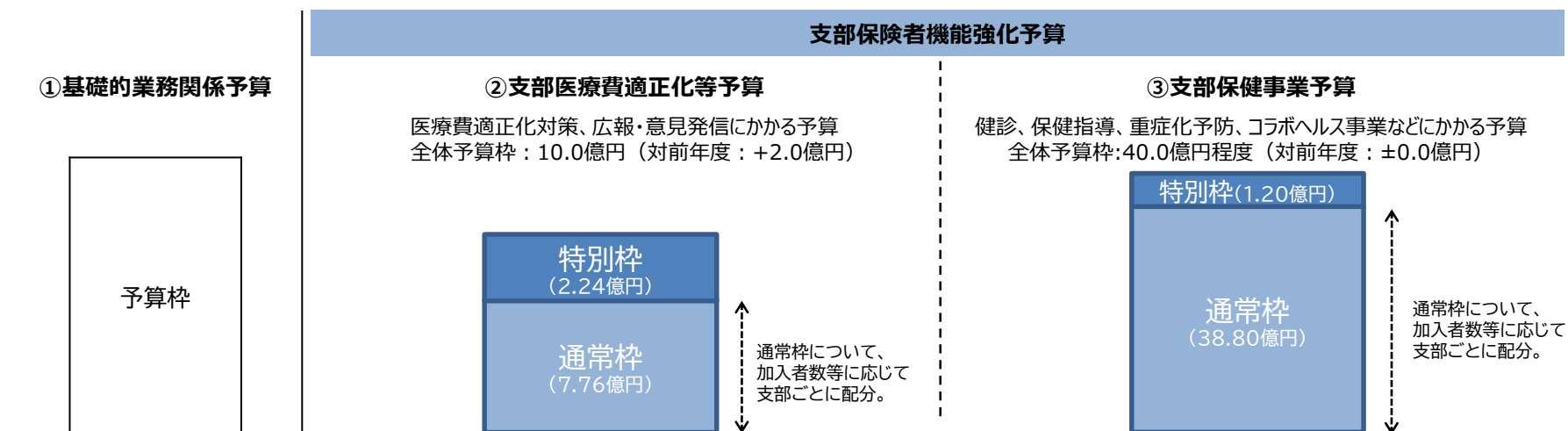
支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



令和5年度からの予算体系



※特別枠:令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

令和5年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況（全体）

区分	分野	概要	予算額	執行額	執行率
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	医療費適正化に関する経費	880千円	559千円	63.5%
	広報・意見発信経費	広報チラシ作成経費、ジェネリック医薬品の広報経費 など	16,979千円	15,070千円	88.8%
	合 計		17,859千円	15,629千円	87.5%
支部保健事業 予算	健診経費	集団健診、健診推進経費、健診受診勧奨経費 など	46,937千円	22,320千円	47.6%
	保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導関係経費、保健推進経費、 保健指導利用勧奨経費	6,773千円	2,322千円	34.3%
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨、重症化予防対策経費	24,100千円	12,105千円	50.2%
	コラボヘルス事業経費	健康経営（健康宣言）事業の経費	15,442千円	6,661千円	43.1%
	その他の経費	その他の保健事業に係る経費	2,706千円	1,015千円	37.5%
	合 計		95,958千円	44,423千円	46.3%
合 計（全 体）			113,817千円	60,052千円	52.8%

令和5年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況

支部医療費適正化等予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
医療費適正化 対策経費	【強化】 支部における健康課題の解決に向けた医療費情報及び 健診情報等の分析とそれに基づく事業企画	312千円	13千円	4.0%	・医療費や健診結果データの分析結果に対する深掘分析や事業計画の立案等に向けて、千葉県衛生研究所技監と「千葉支部分析アドバイザー」として委嘱契約を行い、支部の分析事業推進体制を構築した。 （執行率50%以下の理由：先方からの指示により謝金額が予算時より大幅に抑えられたこと、分析事業会議の日数が当初の想定より少なかったため）	31・32頁
	医療費適正化に向けた事業所への啓発	467千円	448千円	95.9%	・医療費適正化の啓発のため、リーフレット（かかりつけ医・かかりつけ薬局について）を作成し、健康保険委員あてに配布した。	28頁
	薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	101千円	99千円	97.6%	・千葉県名内の保険薬局へのジェネリック医薬品使用割合通知を送付するための専用封筒を作成した。	29頁
広報・意見 発信経費	納入告知書同封チラシの作成	5,763千円	3,861千円	67.0%	・毎月事業所に送付する納入告知書に同封するチラシを作成。R5年度広報計画に基づき事業主・加入者へ情報配信した。	27頁
	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた各種広報の実施	11,216千円	11,209千円	99.9%	・千葉県全域に対し、千葉県・健保連千葉連合会・千葉県薬剤師会との連名でオール千葉体制で電車中づり広告等を実施した。 ・ジェネリック医薬品使用割合のマイナス影響度の大きい年代・地域（船橋市の若年層）を特定し、重点地域として船橋市・千葉市と連名による広報を実施した。	29頁

支部保健事業予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
健診経費	新適事業所や未受診事業所等を対象とした生活習慣病予防健診の受診勧奨	6,820千円	1,002千円	14.7%	・協会のシステムよりR4年度に生活習慣病予防健診受診率が低かった事業所を抽出し、電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施した。（勧奨件数：2,090件） ・R5年1月以降に協会けんぽの適用となった事業所のうち、生活習慣病予防健診の受診対象者がいる事業所に対し、本部による健診案内文書の送付後、電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施した。（勧奨件数：3,562件） （執行率50%以下の理由：一般競争入札(最低価格落札方式)により契約単価が安価となったため）	18頁
	【強化】 集団健診	11,669千円	8,600千円	73.7%	・集団検診協会が主催する集団健診の実施地区に在住する被扶養者に対し、実施地区ごとの案内ハガキをデザインし、受診勧奨を実施した。（送付者数:39,976名） ・協会主催のオプション集団健診を、延べ38会場47日間（対前年度 +16会場18日間）開催し、対象者にDMを送付して周知するなど、受診率の向上に努めた。 受診者数：6,159名（対前年度 +2,155名）	18・19頁
	【強化】 事業者健診の結果データの取得	18,129千円	7,709千円	42.5%	・事業者健診データの取得促進について外部委託を活用し、加入事業所に対する同意書の取得について文書及び電話による勧奨を実施した。 （執行率50%以下の理由：委託事業者の他支部における事務処理誤りが判明し、本部指示により契約締結が3ヵ月保留となり事業開始時期が遅れたため）	18頁
	G I Sと経年的受診状況データを利用した未受診の被扶養者に対する受診勧奨	3,960千円	2,520千円	63.6%	・GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を、外部委託により実施した。 （送付者数：76,328名）	19頁
	初めて健診対象となる加入者に対しての受診勧奨	1,155千円	392千円	33.9%	・令和6年度に生活習慣病予防健診の対象年齢（35歳）を迎える被保険者、及び特定健診の対象年齢（40歳）を迎える被扶養者に対し、健診に対する意識付けを図るため、DMIによる受診勧奨を外部委託により実施した。 （送付者数 被保険者：9,212名、被扶養者：2,648名） （執行率50%以下の理由：一般競争入札(最低価格落札方式)により契約単価が安価となったため）	18・19頁
	生活習慣病予防健診年度案内同封用チラシの作成	1,892千円	881千円	46.6%	・生活習慣病予防健診年次案内に同封するチラシを作成し、健診に対する制度の周知を図った。 （執行率50%以下の理由：一般競争入札(最低価格落札方式)により契約単価が安価となったため）	18頁
	特定健康診査受診券同封用チラシの作成	3,158千円	1,162千円	36.8%	・特定健診年次案内に同封するチラシを作成し、健診に対する制度の周知を図った。 （執行率50%以下の理由：一般競争入札(最低価格落札方式)により契約単価が安価となったため）	19頁
	その他	154千円	55千円	35.6%	・生活習慣病予防健診実施機関に対して実地調査を行い、実施要綱や事務処理要領に基づいた適切な健診が実施されているかの確認を行った。 （執行率50%以下の理由：公共交通機関の代わりに可能な限り公用車を使用するなど、経費節減に努めたため）	-

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
保健指導経費	保健指導推進経費	2,970千円	713千円	24.0%	・R5年度実績に対する報奨金を5機関へ支払った。 （執行率50%以下の理由：インセンティブ獲得に至った機関が、当初の想定を下回ったため）	21・22頁
	その他	3,803千円	1,609千円	42.3%	・特定保健指導実施者に対する中間評価を行う際の血液検査を実施した。 ・特定保健指導実施時に使用するパンフレット等を購入した。 （執行率50%以下の理由：血液検査の実施者数が当初の想定を下回ったこと及びパンフの在庫があり新規購入の必要がなかった）	-
重症化予防 事業経費	【強化】 未治療者受診勧奨	23,760千円	12,105千円	50.9%	・R5年度より勧奨方法の見直しを行い、本部が一次勧奨を行った全ての対象者について、支部が契約する委託事業者より文書による二次勧奨を実施した。一次勧奨の回答書の返送があった者については、電話による受診勧奨も実施した。 （文書送付：22,521名 電話勧奨：462名）	24頁
	重症化予防対策	340千円	0円	0.0%	予算執行なし （執行率0%の理由：千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づいて支部保健師が保健指導を実施予定であったが、体制が整わず実施できなかった。また、CKDが疑われる未治療者に対する文書による受診勧奨について、千葉県と事業連携の打ち合わせを行う中で、千葉県が作成した同事業用のパンフレットの提供があったため、購入を見合わせたため）	24頁
コラボヘルス 経費	健康宣言事業所における健康づくりのための事業所出張 訪問セミナーの実施	5,052千円	1,691千円	33.5%	・申込みのあった健康宣言事業所へ、健康づくりとメンタルヘルス対策を目的とした出張セミナー（オンラインor訪問形式）を実施（健康づくりセミナー：30回、メンタルヘルスセミナー：30回）。 （執行率50%以下の理由：メンタルヘルスセミナーについて、一般競争入札により落札価格の圧縮に繋がることができたため）	26頁
	健康な職場づくりの実施に向けた取組	3,486千円	2,794千円	80.1%	・健康宣言事業所へ健康情報誌（年4回）及び事業所カルテ・健康づくりリーフレット等の作成・配布を行った。 ・新規及び再宣言の健康宣言事業所に宣言書証書の送付を行った（R5年度新規宣言：168事業所、再宣言：421事業所）。	26頁
	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	4,759千円	1,863千円	39.1%	・歯科健診受診券1,251名分発行。受診者数326名。 （執行率50%以下の理由：前年度より申込者数、受診者数が増加しているが受診者数の伸びが低調であったため）	26頁
	健康経営の普及促進に向けた取組事例集の作成	660千円	314千円	47.5%	・R4年度に作成した取組事例集を5,000部増刷し、健康保険委員研修会等で未宣言の事業所へ配布した。 （執行率50%以下の理由：複数の事業者による見積合わせにより契約単価が安価となったため）	25頁
	その他	1,485千円	0円	0.0%	予算執行なし （執行率0%の理由：当初事業所カルテの作成を外部委託を想定していたが、作成を効率的に内製化することができたため予算未執行となった）	26頁

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2- 1 掲載頁
その他の経費	生活習慣病予防健診時にリーフレットを活用した禁煙啓発の取組	1,100千円	396千円	36.0%	・県内の生活習慣病予防健診実施機関にリーフレットを送付し、院内にリーフレットを設置してもらうとともに、健診受診時に喫煙者に対して医師・看護師・保健師等からリーフレットを手渡し又は、健診結果送付時にリーフレットを同封を依頼することにより禁煙啓発に取り組んだ。 （執行率50%以下の理由：グループ内コンペによりリーフレットを選定したが、リーフレットの価格が当初の想定よりも安価であったため）	-
	受診勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	1,210千円	476千円	39.4%	・被保険者及び被扶養者の受診勧奨予備群等へ健診結果（体重、BMI、血圧、血糖など）を経年でグラフ表示し、生活習慣病予防健診受診者及び特定健康診査受診者のご自宅へ健康意識の啓発としてお知らせを送付する事業をR6年度に実施。 （執行率50%以下の理由：R5年度は体制が整わず実施できなかったが、同事業をR6年度早々に実施するため、必要となるパンフレットと封筒のみ先行して調達したため）	24頁
	各種健康イベント等への参画	396千円	143千円	36.1%	・毎年行われている健康づくりに関するイベント「健康ちば推進県民大会」にて、セミナーの開催を実施した。 （執行率50%以下の理由：新型コロナウイルス感染症の感染予防のため集合形式を変更しオンデマンドによるセミナーのみの開催となったため）	26頁